

夏期講習を成功させる 5つの法則

～夏期講習失敗談から学ぶ～



Juken Doctor

中学受験ドクター

大前提

夏は天王山

夏の40日間は、
平常月の3ヵ月分である

平常月 : $(\text{平日}3\text{時間} \times 3 + \text{土日}4\text{時間} \times 2) \times 4\text{週} \times 3\text{ヵ月} = 204\text{時間}$

夏休み : $4.5\text{時間} \times 40\text{日} = 180\text{時間}$



Juken Doctor

中学受験ドクター

9月に増える相談

夏期講習に失敗した



夏期前に失敗談から学ぼう

大きく5種類に分類し、その対策をアドバイス



中学受験ドクター

失敗談 その1

夏休み頑張ったのに、講習会判定テストが悪かった。

Y塾 男子

1学期で苦手だった分野の復習ができなかった。

S塾 男子

6年から入塾したので、未学習の地理や歴史分野を補強するつもりだったが、時間がなくてできなかった。

S塾 男子

志望校の過去問を夏の終わりに解いてみたら、全く点が取れなかった。

S塾 女子

失敗談 その2

夏期テキストの復習があまりできないまま、9月を迎えてしまった。
N塾 男子

毎日必死に頑張ったが、達成感がなく、夏休みを無駄に過ごしたような感じがして、親子ともども焦っている。
N塾 男子

上位コースに上がったが、授業で扱った夏期のテキストがほとんど解けない状態だった。
S塾 男子

御三家で出題されるような記述指導があまりなかった。
Y塾 女子

失敗談 その3

オプション講座を受講したが、通常授業の内容を特化しただけで、わざわざ受講した意味がなかった。 Y塾 男子



塾での宿題の出し方が講師によって違うので、どれを優先して学習してよいか分からなくなった。 S塾 男子



夏期講習用のスケジュールを作成したが、なかなか実行できず、何度も作り直しをして、結局うまくいかなかった。 N塾 女子



テストが毎回のようにあり、そのテストで成績が悪いと居残りさせられるので、弱点補強が全くできなかった。 W塾 男子



失敗談 その4

塾の課題に追われ、時間がなくて、夏にやろうと思っていた志望校の過去問がやれなかった。 S塾 男子

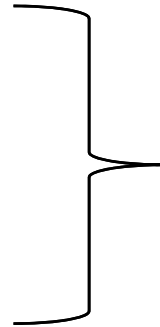
塾から帰ると疲れてしまって、家であまり勉強できなかった。 N塾 女子

カリキュラムに追われ、苦手科目の勉強が結局後回しになってしまって、苦手科目の底上げが出来なかった。 S塾 女子

夏期講習は、担当講師が毎回のように変わる上に、教え方や扱う問題の難易度設定がばらばらだったので、復習してもあまり意味がなかった。 W塾 男子

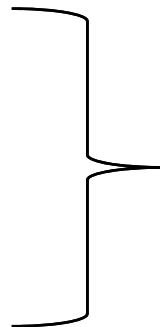
失敗の分類

失敗 1
失敗 2
失敗 3



**大手集団塾での
失敗**

失敗 4
失敗 5



**保護者の認識違い
による失敗**

※勉強をしっかりとやっても成果が出ないという意味での失敗です



中学受験ドクター

失敗1～3

大手集団塾での失敗

保護者がもっている
夏期講習のイメージ

弱点補強ができる！
苦手科目が克服できる！
過去問演習も！
猛勉強！
朝から晩まで！



大手集団塾の
夏期講習

万遍なく
全分野問題演習

失敗1 根本原理理解が不十分

原因：夏期講習は問題演習講座である

- ・理解していることが前提の問題演習
- ・基本の解説がない
- ・担当講師が変わるので、解法に混乱が生じる場合がある

成功法則1

基本に帰る・解説を受ける

- ・基本に立ち帰った学習によって根本原理を改めて学ぶ
- ・効果的な類題を選んで、单元ごとの理解を深める

失敗2

弱点補強ができない

原因：夏期講習は画一的カリキュラムである

- ・ 画一的なカリキュラム（広く、浅く）である
- ・ 個々の弱点に合わせた指導内容ではない
- ・ 膨大な学習量に追われ、弱点補強の時間を確保できない
- ・ 何をやれば弱点補強になるのか分かっていない

成功法則2

生徒ごとのカリキュラム

- ・ 強弱をつけたカリキュラム
- ・ 全部やろうとしない
- ・ そもそも弱点補強するべきか（時系列・志望校から逆算）

失敗3 消化不良

原因：取捨選択が不十分で、質問が蓄積する

- ・ 質問する時間が不足する
- ・ 授業間隔が短い
- ・ 課題が多すぎて質問をしぼりこむこともできない

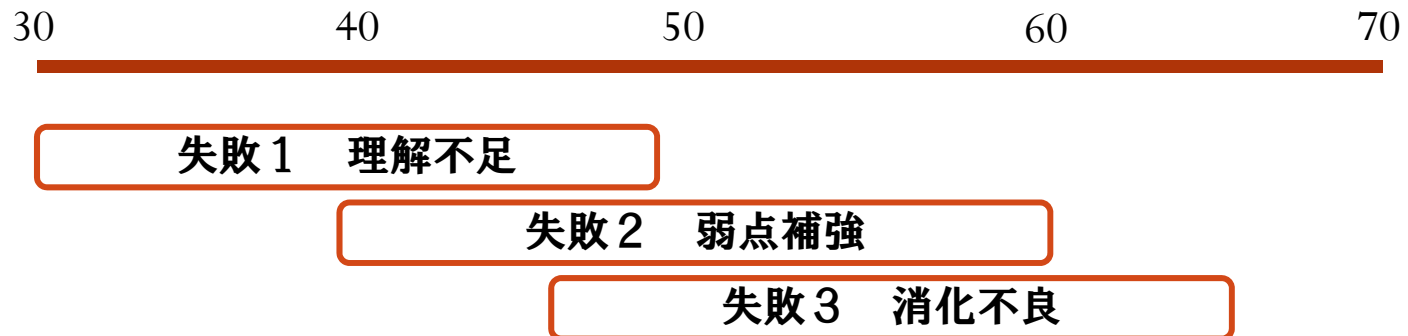
成功法則3

問題を取捨選択し、質問をため込まない

- ・ 授業に全部出席する必要はない
- ・ 質問はすばやく

失敗（1～3）の傾向

偏差値別失敗の傾向



塾別失敗の傾向



失敗4～5

保護者の認識違いによる失敗

たった
40日間しかない
休んでいる
場合ではない

夏はいっぱい時間が
あるから、
たっぷり勉強ができる

時間はたっぷりあるの
で、塾の復習だけでな
く、今までできなかった
こともやろう

夏に
結果を出せなければ
もう終わりだ

失敗4 親子の時間感覚のずれ

原因：		40日間	勉強時間
	親	短い	いっぱいある
	子	長い	余裕がない

- ・消化不良の蓄積が更に夏期後半のモチベーション低下を招く

成功法則4

復習の時間を確保したスケジュール

- ・40日間の長丁場であることを踏まえた計画（見直しタイムの設定）
- ・余裕を持ったスケジュール・予備日の設定
- ・苦手科目は時間で、得意科目は量で区切りをつける

失敗5

講習最後のテストで判定する

原因：夏期講習の成果が出るのは10月以降である

- ・夏期講習後のテストで成績が思わしくないと不安に駆られる
- ・不安からあわてて様々な方法を試したり、学校別対策に突入して益々学力を落としてしまう

成功法則5

夏期講習の成功・失敗を分けるのは9月である

- ・夏期テキストの復習＝夏期の学習内容の定着
(子供の心理⇒消化不良の多いテキストは見るのもイヤ)
- ・弱点補強の徹底と志望校対策への移行時期の見極め



Juken Doctor

中学受験ドクター

まとめ

- ① 個々の理解度・定着度に合わせ、
- ② 弱点分野を意識して、
- ③ テキスト・問題の取捨選択行い
- ④ 質問をため込まず
- ⑤ 余裕を持ったスケジュールと
- ⑥ 9月以降の夏期の復習で



秋以降の学力アップ